

【10月9日（金）終業式 給食放送講話】

みなさん、今日で前期が終了します。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための臨時休業があったため、5月の末からの始まりでした。入学式、始業式以外の様々な行事が中止や延期になってしまいました。

臨時休業でできなかった授業の補充のための「夏の教室」も、登下校の熱中症に気を付けながら無事に終わることができました。感染防止対策をしながらも、少しずつ以前のような学校生活を取り戻していくことができた前期だったと思います。

今日は、みなさんの生活や学習について、各家庭にお知らせする「通知表」が渡されます。この通知表は、みなさんの学校生活の足跡です。担任の先生や教科の担当の先生が、一人一人の取組をよく見て、観察して、評価をしています。

学習面では、自分が「努力したなあ」と実感している教科に◎が付いているときは納得できますね。でも、中には「あんなに頑張ったのに……」と、自分が思ったような成績がとれていないと感じる教科もあるでしょう。特に今年からは、通知表の観点が変わり評価の仕方も変わったので、そう感じる人も多いかもしれません。

これからの学習は、授業をただ聞いているだけの受け身の学習ではなく、なぜそうなるのかを自分で考えたり、答えを導き出すまでにいろいろ試したり、自分の考えを言葉にして伝えたりと、そんな主体的な学習の仕方が大切になってきます。今までの学習への取組を冷静に振り返って、何が自分に足りなかったかを考えてみましょう。そして、気持ちを切り替えて、また来週から頑張ればよいのです。自分で考えても分からないときは、先生に「どんなところを頑張ればいいですか？」と聞いてみましょう。

また、担任の先生が文章で書いてあるところにも注目してください。今の自分がもっているよいところは大いに伸ばし、直した方がよい点については少しずつ改善できるとよいと思います。

この週末は、台風の接近が心配ですが、来週から始まる後期に向けて気持ちをリセットしてがんばれるように過ごしましょう。また、来週から全校一斉に黄帽子からヘルメットの着用に切り替わりますので、忘れないようにしてくださいね。

以上で校長先生のお話を終わります。